

平成 17 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 東 洋 合 成 工 業 株 式 会 社  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 木 村 正 輝  
 ( J A S D A Q コード番号 4970 )  
 問 い 合 わ せ 先 専 務 取 締 役 春 田 雅 彦  
 電 話 番 号 047-327-8080 ( 代表 )

平成 18 年 3 月 期 中 間 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向等踏まえ、平成 17 年 5 月 30 日に公表しました平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日の中間業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 18 年 3 月 期 中 間 業 績 予 想 の 修 正 ( 平 成 17 年 4 月 1 日 ～ 平 成 17 年 9 月 30 日 )

( 単 位 : 百 万 円 )

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	6,000	830	490
今回修正予想 (B)	6,126	541	316
増減額 (B-A)	126	△288	△173
増減率 (%)	2.1	△34.7	△35.4
前期 (平成 17 年 3 月中間期) 実績	6,038	948	608
対前年同期増減率 (%)	1.5	△42.9	△48.0

2. 修正の理由

当中間期の売上高につきましては、当社の主力である感光性材料が 9 月に増加し、期初予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、昨年完成したイオン性液体・電解液について引き合いは強いものの、工場の本格稼働に至らず、また、たな卸資産の長期滞留品・不適合品についても廃棄処理を実施し、加えて、香料材料については中国品との価格競争による収益悪化により、全体としては、経常利益及び中間純利益は前回発表予想を下廻る見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、今後の状況を見極めた上で、平成 17 年 11 月 28 日に予定しております中間決算発表時に公表の予定であります。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって上記予想数値と異なる可能性があります。

以上